

ボラセンだより

令和2年度 vol.1

もくじ

【表紙】

- * ボランティアセンターからのメッセージ
- * 個人ボランティアさん紹介
- * 古賀 絢子さん
- * 田中 保奈美さん

【中面】

- * ボランティアグループ紹介
- * にじいろぼけっと
- * いずみの会
- * 宗像おもちゃライブラリー
- * これいかがですか ボランティアセンターおすすめその1

【裏表紙】

- * これいかがですか ボランティアセンターおすすめその2
- * ボランティアセンターからのお知らせ
- * V-net 登録済みの皆さんへ
- * 発行者・メイトム地図

これからもよろしくお願いいたします

～みなさまへ。宗像市ボランティアセンターより～

新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴い、ほとんどのボランティア活動が中止または延期の状況が続いています。「従前のボランティア環境に戻ることができるのか」、今は分かりませんが、ボランティア依頼側、ボランティア提供側双方に日常生活と同様の新しいスタイルでボランティア活動へ臨むことが求められると感じています。

この事態が一刻でも早く収束するように、自分のため、みんなのため、そして大切な人のため、私たち一人ひとりができることをしっかり取り組むことが前提です。今まで以上に活動ひとつひとつの状況を把握し、見極め、どのような課題を解決すれば、ボランティア活動に関わる全ての皆さんが安心安全の下で実活動につながるのか、一緒に模索しながら調整、実現していきたいと考えています。時には、相談の意向に沿うような回答が出来ない場合もあるかもしれませんが、ボランティア活動に関する希望、疑問、不安など、今までどおりボランティアセンターに相談いただけましたら幸いです。

無限の可能性と期待を秘めたボランティアの世界を引き続き、ご支援いただきますようお願いいたします。

個人ボランティアさん紹介

ボランティアさんにきっかけなどをインタビュー



こが じゅんこ
古賀 絢子さん

ボランティア活動は3年くらい前から行っています。物作りが好きで手作りで作ったものを施設や病院の子どもたちにプレゼントしています。今回は宗像市「げんきっこくらぶほっぷ」さんにマスコットを寄贈しました。小学生の割合が多いと聞き、羊毛フェルトで何種類かのマスコットを作り、子どもたち一人一人に手渡しました。

人に喜んでほしい！元気になってほしい！子どもたちと保護者の方が喜んでくれることがうれしいです。私はボランティア活動を通じて視野がひろがり新たな気づきを得たと思います。少しずつボランティアに関する情報を集めて次につながる活動をしていきたいです。



たなか ほなみ
田中 保奈美さん

ボランティアをはじめようと思ったきっかけは、ニュースで被災されている人をみたからです。私にできることはなんだろう…と考えました。「人の役にたいたい！相手の立場にたってボランティアをしてみたい！」それから私は、ボランティアセンターに行き、色々な活動先を聞きました。その中の一つパトラン（ランニングしながらまちを見守る活動）ボランティアに興味をもち、今後参加してみたいと思っています。人のためになにかすることは巡って自分自身の幸せにつながるとことだと思っています。

これいかがですか

ボランティアセンター
おすすめその2

「くまのプーさん 小さなしあわせに気づく言葉」
(PHP文庫)

ひとりひとりの「ふだんのくらしのしあわせ」が現実につながることを目標として務めている日々です。しかし自身を顧みると「しあわせ」って…「しあわせ～」と思えない時の方が多いです。そんな時ばらっとめくっていると「くまのプーさん 小さいしあわせに気づく言葉」(PHP研究所)。中国の古典「菜根譚」の教えを基に編集されています。風水ではNGですが、我が家で落ち着く場所のひとつトイレの一角に備えている本です。「しあわせ」は自分自身を取り巻いている環境の中に、大なり小なりいっぱいひそんでいるのかもしれない。



「わたしと小鳥とすずと」
(金子 みすゞ)

秋の気配がゆっくりとしてきました。夜に耳をすますと虫のこえが響いています。「わたしと小鳥とすずと」著：金子みすゞ 自然とともに生き小さな命を慈しむ思い 命なきものへの優しいまなざしが金子みすゞ詩集の原点と言われています。「鈴と小鳥とそれから私みんなちがってみんないい」この言葉は人々の心に鋭く優しくひびきます。

何度も手に取りたくなる一冊です。



ボランティアセンターからのお知らせ



ボランティアセンター
ホームページQRコード



【ボラセンだより令和2年度 Vol.1 令和2年10月1日発行】

(福) 宗像市社会福祉協議会 宗像市ボランティアセンター
〒811-3437 宗像市久原180 メイトム宗像1階
Tel 0940(37)4100
Fax 0940(37)4101
E-mail v-net@syakyo.munakata.com
ホームページ <http://syakyo.munakata.com/volunteer/>

ホームページもぜひご覧ください♪

V-net 登録済みの皆さんへ

V-net の登録内容に変更はありませんか？変更のある場合は、速やかに当センターまでお知らせください。活動紹介や活動報告、写真などホームページ、掲示板に掲載することもできますので、こちらもぜひ活用してください。

MAP



ボランティアグループの紹介！

グループ・個人のボランティアに関する問い合わせは
宗像市ボランティアセンターへ Tel 37-4100

～美容と傾聴のボランティア～ にじいろぽけっと

困った人に寄り添う活動をしたいと始まった「にじいろぽけっと」は、いろんなカフェで来場者にハンドマッサージや簡単なお化粧やマニキュアをしてきました。そして、なによりお話を聴くこと（傾聴）で、相手の思いを受け止め、安心を届けています。

コロナ禍の中で、人とのふれあいが少なくなりました。飛沫防止のため近くでお話することも難しくなっています。今は、傾聴もハンドマッサージもとても難しい活動です。そんな中、高齢者の方からの依頼でお話に行く機会がありました。「ずっと引きこもっているから、お話できてうれしい。」と言ってもらいました。事前の打ち合わせでお電話するだけでも喜んでくれました。

手を洗い、携帯用の消毒液を持参し、お会いする直前に手にシュッシュ。相手の方には熱中症予防のため、マスクを時々外してもらいながら、正面から顔を合わせないよう少し斜めから、でも近づいて、換気に気をつけて対応しています。カフェの開催や施設訪問は当面延期となっていますが、機会をみつけて、これからもやさしい気持ちを届けていきたいと思えます。

みずしま なおこ
福祉ボランティア にじいろぽけっと 代表 水島 直子さん



～声の広報ボランティア～ 日の里いずみの会



日の里いずみの会のみなさんです



音訳中の風景です

日の里いずみの会は発足して 35 年です。視覚から情報を得ることが難しい人々に音声で伝える「音訳ボランティア」をしています。月 2 回市報が発行される時期にあわせて 3 つのボランティアグループが交代で実施しています。少しでも聞き取りやすい声で気持ちをこめて届けたいと、講習会に参加したり NHK のラジオ、アナウンスなどを聞いて参考にしています。また、視覚に障がいの人と支援グループで作られている交流会「ひかりの会」があります。その交流会で利用者の方から「声をきいただけでわかりました」と言われた時はとてもうれしく私たちのモチベーションにもつながります。

私たちの活動をもっと知ってもらうために、これから PR をしていきたいと思えます。

はやし
日の里いずみの会 代表 林 あけみさん

宗像おもちゃライブラリー

宗像おもちゃライブラリーは結成 34 年です。障がいのある子どもたちが安心して遊べる環境のおもちゃ図書館は、手作りの布絵本をはじめ、安全に遊べるおもちゃがたくさんあります。親子でホッとできる場所であってほしいと思っています。今現在はおもちゃの貸し借りのみですが、また子どもたちが遊べる日を楽しみに待っています。



宗像おもちゃ図書館開館日
毎週木曜日 14:00～17:00
第2・4土曜日 14:00～16:00

宗像おもちゃライブラリー制作部も週に 1 回活動しています。子どもたちが体を動かして安全に遊べる布のおもちゃを届けたいという気持ちで活動しています。生地を組み合わせから構想して出来上がるまでの時間は楽しいひとときです。またコロナ禍の中、みんなで集まって作ること、コミュニケーションをとることの大切さがわかりました。



ベジタブルバスケットです



製作中です

みなさん一緒に作りませんか？お待ちしてます♪
連絡はボランティアセンターまで♪

これいかがですか

ボランティアセンター
おすすめその1

「伴走者」

著：浅生 鴨

ブラインドランナーの走りを支え、伴にパラリンピック出場を目指す「伴走者」の物語。

目の不自由な人の視点で書かれた文章は、情景描写が素晴らしく、家にいながらも景色を思い浮かべる事が出来て、手に汗握るレース展開も味わう事ができます。

私の友人も伴奏ボランティアをしているのですが、伴走者の皆さんの役割はある意味選手以上に重要だと知ることが出来ました。



「王様ランキング」

著：十日草輔

各国の王様達に強さでランキングがつく世界。短剣すらまともに振れない非力な王子ボッ

ジ。ひよんなことから心が通じる「カゲ」という友達を得て、人生が輝きはじめます。ひたむきに頑張る主人公と、敵なのか？味方なのか？二面性をもつ魅力的なキャラクターが作品を彩り、毎日を豊かにする名言が沢山散りばめられています。表情豊かなボッジが可愛らしく癒されます。

